

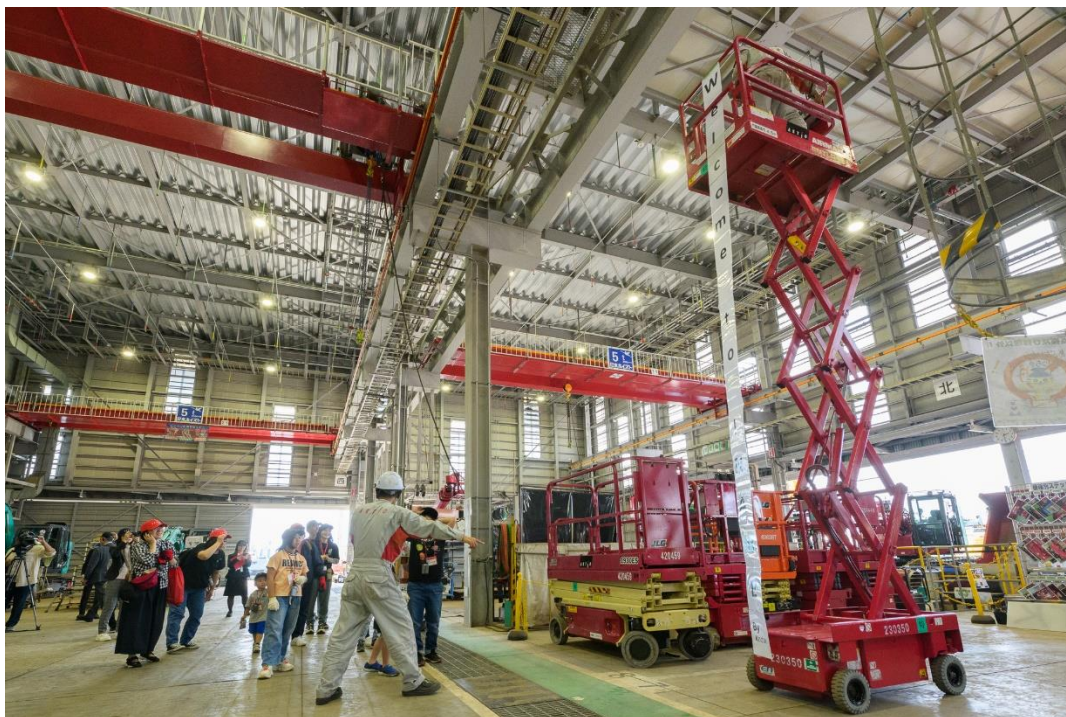
報道関係各位

2024年6月3日

アクティオといなべ市が小学生向けSDGsイベントを実施 「アクティオSDGs体験ワークショップ2024」を開催しました

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、いなべ市と共同主催として、2024年6月1日(土)にアクティオ三重いなべテクノパーク統括工場において、いなべ市在住の小学生を対象に SDGs 体験ワークショップを開催しました。昨年5月に続き3回目の開催となります。



今回の SDGs体験ワークショップは、「工場見学や体験から気づく SDGs」をテーマに、建設機械に触れて SDGsを実感してもらうカリキュラムで行いました。

まず、子どもたちに建設業界・建設機械の社会での役割を解説し、アクティオの SDGs への取り組みを講座形式で紹介。その後、工場内を巡回しながら、バイオディーゼル燃料の作成体験や、その燃料を使った水中ポンプ運転の見学、どのように排水処理がおこなわれているのかのジャーテスト、大型ファンによる暴風体験などを実施しました。また、重機の試乗体験や、海水淡水化装置と高圧洗浄機を使った射的ゲームなど、子どもたちに SDGsを楽しく学んでもらいました。

さらに、技術革新を分かりやすく伝えるため、パイプクローラーや犬型ロボットなど、人に代わり検査が出来る機器に「無人化」というキーワードで触れてもらいました。

■アクティオ SDGs 体験ワークショップに参加した児童のコメント

「実験などをやって、家でできない体験ができました。クレーン車とかの運転席に座れてうれしかったです。機械できれいにした水を使って射的をしたのが面白かったです」

■アクティオ SDGs の取り組み

アクティオでは、全国各地で子どもたちに向けた体験学習を実施しています。同時に国連が推奨する「SDGs for School」のパートナー企業として、その活動を支え、SDGs 目標 4【質の高い教育をみんなに】の実現を支援しています。

弊社では日常生活でも目に触れる機会のある「建設機械」を通じた、持続可能な社会に向けての教育機会を、いなべ市とのパートナーシップによって地元の小学生の皆さんにも体験できる機会を提供できればと思います。

今回の体験学習では、「大型建設機械」と「地球環境に優しいアクティオの施策」を通し、いなべ市の子どもたちに有意義な学習機会となるよう、SDGs 体験型ワークショップを実施させていただきました。

■イベント当日の様子



建設業界・建設機械の社会での役割と
アクティオの SDGs への取り組みを説明



風力発電のブレード内部点検に使う
パイプクローラーの操縦体験



大型ファンによる暴風体験



海水淡水化装置と
高圧洗浄機での射的体験

■「アクティオ SDGs 体験ワークショップ 2024」開催概要

日 時	2024年6月1日(土) 09時30～12時00／13時30～16時00
会 場	アクティオ 三重いなベテクノパーク統括工場(三重県いなベ市員弁町大泉 2178-8)
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業界・建設機械の社会での役割とアクティオの SDGs への取り組み説明 ・重機試乗体験と記念撮影 ・ラジコン対応型バックホーの見学 ・pH 処理と濁度処理で放流するまでの水処理の体験 ・バイオディーゼル燃料の作成体験 ・発電機の運転による排ガスの匂い体験 ・風力発電のブレード内部点検に使うパイプクローラーの操縦体験 ・騒音振動計による騒音と振動計測の勉強 ・大型ファンによる暴風体験 ・犬型ロボットによる危険区域への調査とは何かの体験 ・循環式手洗いユニット体験 ・作成したバイオディーゼル燃料による水中ポンプ運転 ・海水淡水化装置と高圧洗浄機での射的体験
参加者	小学3年生～6年生の親子 約 20 名
主 催	いなベ市／アクティオ

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp